

新潟県の地震概況 令和8年(2026年)7月

令和8年8月26日

新潟地方気象台

【7月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回(最大は震度2)でした。このうち、新潟県とその周辺(図1)で発生した地震で、県内で震度1以上を観測した地震は2回でした。(「期間内に発生した主な地震」を参照)

【7月に新潟県周辺で発生した地震】

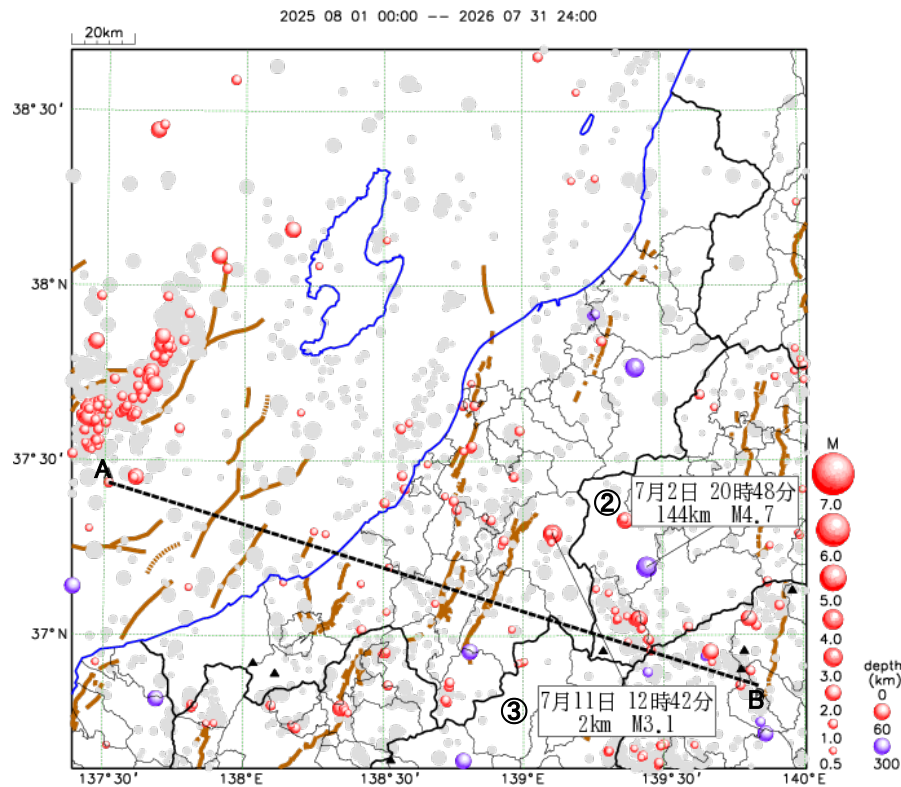


図1 震央分布図(深さ0~300km、M0.5以上)

※過去1年間の地震を示す。令和8年7月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示す。茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。図中の▲は活火山を、▼は深部低周波地震を示す。

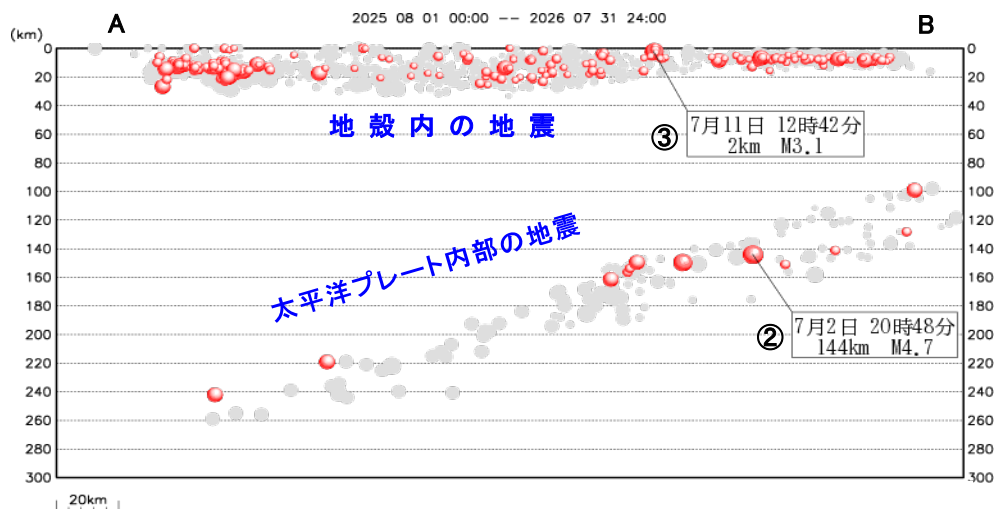


図2 断面図(図1の領域内をA-B面で投影:縦軸の深さは1/2の縮尺)

【期間内に発生した主な地震】

- ① 1日21時08分 岩手県沖の地震（深さ40km、M6.1）により、青森県および岩手県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方、山梨県および新潟県にかけて震度3～1を観測しました。新潟県では村上市で震度2を観測したほか、新発田市で震度1を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました。
- ② 2日20時48分 福島県会津の地震（深さ144km、M4.7）により、福島県、茨城県、埼玉県および新潟県で震度2を観測したほか、東北地方から関東地方、山梨県、静岡県および新潟県にかけて震度1を観測しました。新潟県では南魚沼市で震度2を観測したほか、中越および下越で震度1を観測しました。この地震は太平洋プレート内部で発生しました。
- ③ 11日12時42分 新潟県中越地方の地震（深さ2km、M3.1）により、新潟県では魚沼市で震度2を観測したほか、長岡市で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

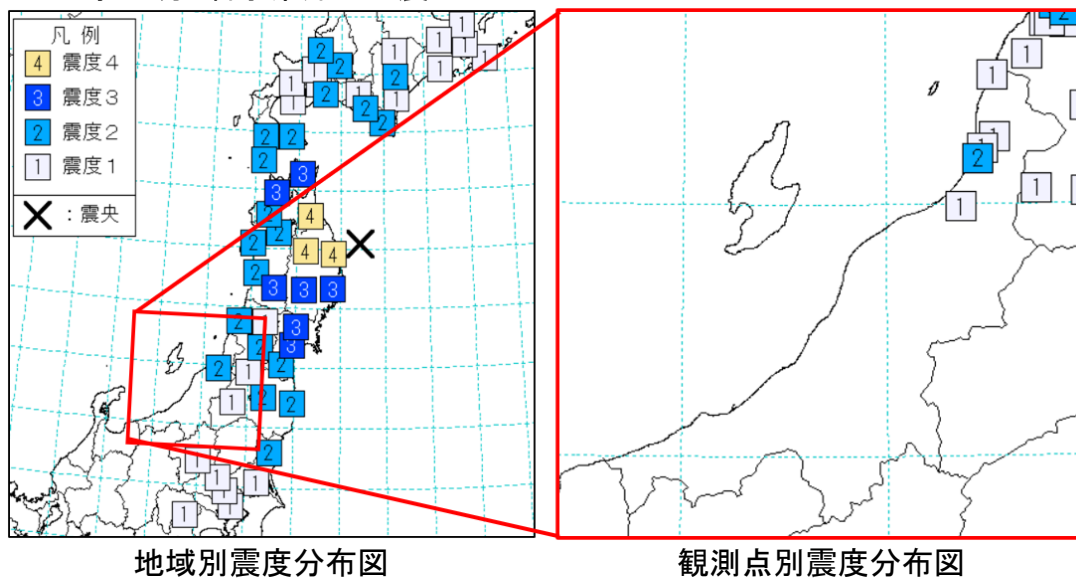
【新潟県内で震度1以上を観測した地震】

期間 2026年7月1日～2026年7月31日

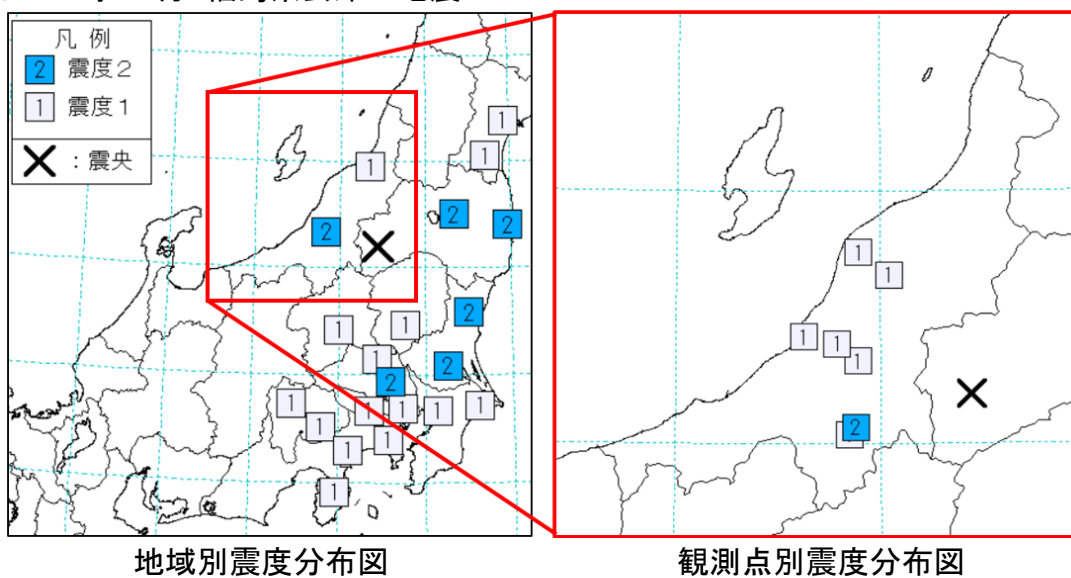
地震の発生日時（年/月/日/時:分）	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
① 2026年07月01日21時08分	岩手県沖	40° 05.7' N	142° 27.1' E	40km	M6.1	4
----- 地点震度 -----						
震度 2 : 村上市岩船駅前 *						
震度 1 : 新発田市住田 *, 村上市三之町 *, 村上市府屋 *, 村上市岩沢 *						
② 2026年07月02日20時48分	福島県会津	37° 11.7' N	139° 26.7' E	144km	M4.7	2
----- 地点震度 -----						
震度 2 : 南魚沼市六日町						
震度 1 : 長岡市浦 *, 長岡市山古志竹沢 *, 加茂市幸町 *, 刈羽村割町新田 *, 南魚沼市塩沢小学校 *, 新潟西蒲区巻仮設庁舎						
③ 2026年07月11日12時42分	新潟県中越地方	37° 17.4' N	139° 06.5' E	2km	M3.1	2
----- 地点震度 -----						
震度 2 : 魚沼市須原 *, 魚沼市穴沢 *						
震度 1 : 長岡市山古志竹沢 *, 魚沼市下折立, 魚沼市今泉 *						

【震度分布図】

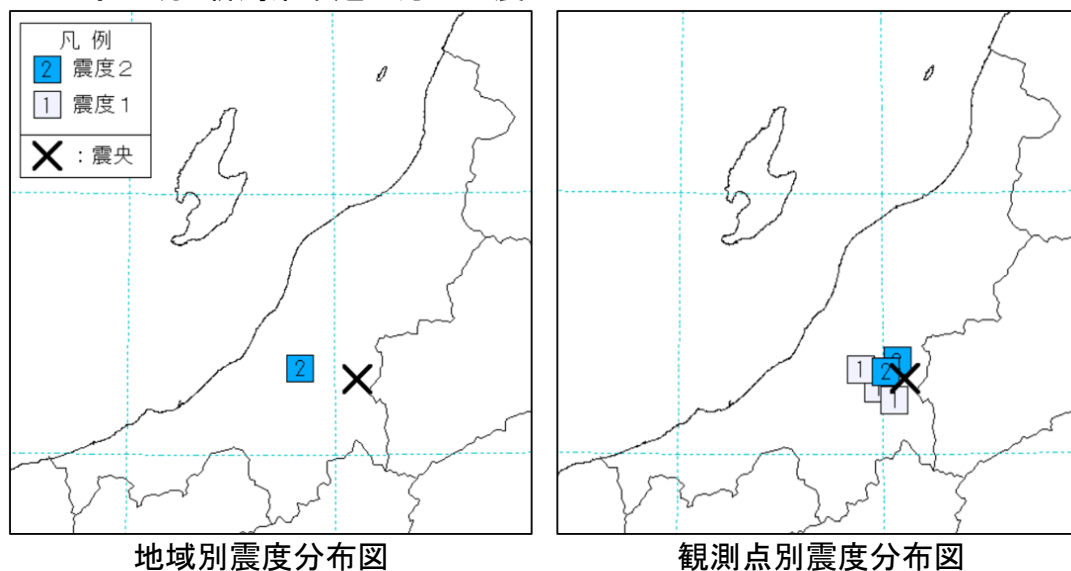
① 01 日 21 時 08 分 岩手県沖の地震



② 02 日 20 時 48 分 福島県会津の地震



③ 11 日 12 時 42 分 新潟県中越地方の地震



【新潟県内で最大震度 1 以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2025 年					2026 年							
月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	合計
震度 1	0	1	0	1	6	5	2	1	2	0	1	0	19
震度 2	2	0	3	4	3	0	0	2	5	0	3	3	25
震度 3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3	0	6
震度 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	1	3	5	10	5	2	3	8	1	7	3	50

【火山活動状況（新潟焼山）】

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。（令和8年7月31日現在）

新潟県の活火山「新潟焼山」の火山活動状況や警戒事項については、以下の資料をご覧ください。

「新潟焼山の火山活動状況」（気象庁HP）

https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/307.html

【防災教育に使える副教材・副読本ポータル】

気象庁では防災教育にご利用いただけるeラーニング教材を公開しました。自治体職員向けの研修や、自治会の研修等にぜひご活用ください。ワークシートも附属しています。

・eラーニング「地震・津波から命を守る」

地震・津波から命を守るための基本的な知識と取るべき行動を学びます。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jma-svd-el/jishin/jishin-tsunami.html>

・eラーニング「火山災害から命を守る」

火山災害から命を守るための基本的な知識と取るべき行動を学びます。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jma-svd-el/kazan/kazan.html>

※この他にも「防災教育に使える副教材・副読本ポータル」サイトで有効な教材を各種公開しています。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/fukukyouzai/index.html>

注) 利用にあたって

- 資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
- 気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。
また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

（注1）本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

- この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。
https://www.data.jma.go.jp/niigata/jishin/jishin_kaisetu_index.html
- 資料についての問い合わせ先：新潟地方気象台電話：025-281-5872

主要活断層帯の長期評価

政府の地震調査研究推進本部（地震本部）では、地震防災対策の強化、特に地震による被害の軽減に資することを目標として政府の地震調査研究を推進してきました。その一環として、基本的に「同じ場所で同じような地震がほぼ一定の間隔で繰り返す」という仮定のもとに、大きな被害をもたらす可能性が高い、活断層で起きる地震について地震発生確率値を含む長期評価結果を公表しています。地震発生確率値は、歴史記録や調査研究等から分かった過去の地震活動記録を統計的に処理し、「今後ある一定期間内に地震が発生する可能性」を確率で表現したものです。

新潟県内の主要な活断層は、北部に橿形山脈断層帯とその延長上に月岡断層帯、中部に海域から続く長岡平野西縁断層帯とその延長上に十日町断層帯、長野盆地西縁断層帯（信濃川断層帯）、魚沼市から南魚沼市を経て南魚沼郡湯沢町にかけて六日町断層帯、西部に高田平野断層帯があります（図3）。また、これらに対応する新潟県の主要断層帯の長期評価の概要（算定基準日 令和8年（2026年）1月1日）が公表されています。

日本は世界的に見ると地震活動が活発で、ランク分けに関わらず、どの場所においても、地震による強い揺れに見舞われるおそれがあります。また、地震は、突然発生し甚大な被害を及ぼす可能性がありますので、日頃から耐震補強や家具の固定などの対策を講じておくことが重要です。

気象庁では「令和8年熊本地震」に関するポータルサイトを開設しています。令和8年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」に関連して、各地の震度に関する情報や被災者・復旧担当者向け気象支援資料等を掲載しています。あわせてご覧ください。

引用：（地震本部 URL） 長期評価結果一覧

https://www.jishin.go.jp/evaluation/long_term_evaluation/lte_summary/

参考：（地震本部 URL） 主要活断層帯の長期評価の概要（算定基準日 令和8年（2026年）1月1日）＜都道府県別＞（令和8年1月14日現在）

https://www.jishin.go.jp/main/choukihyoka/ichiran_pref.pdf

参考：（気象庁 URL） 令和8年熊本地震 ポータルサイト

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20260728_kumamoto_jishin.html

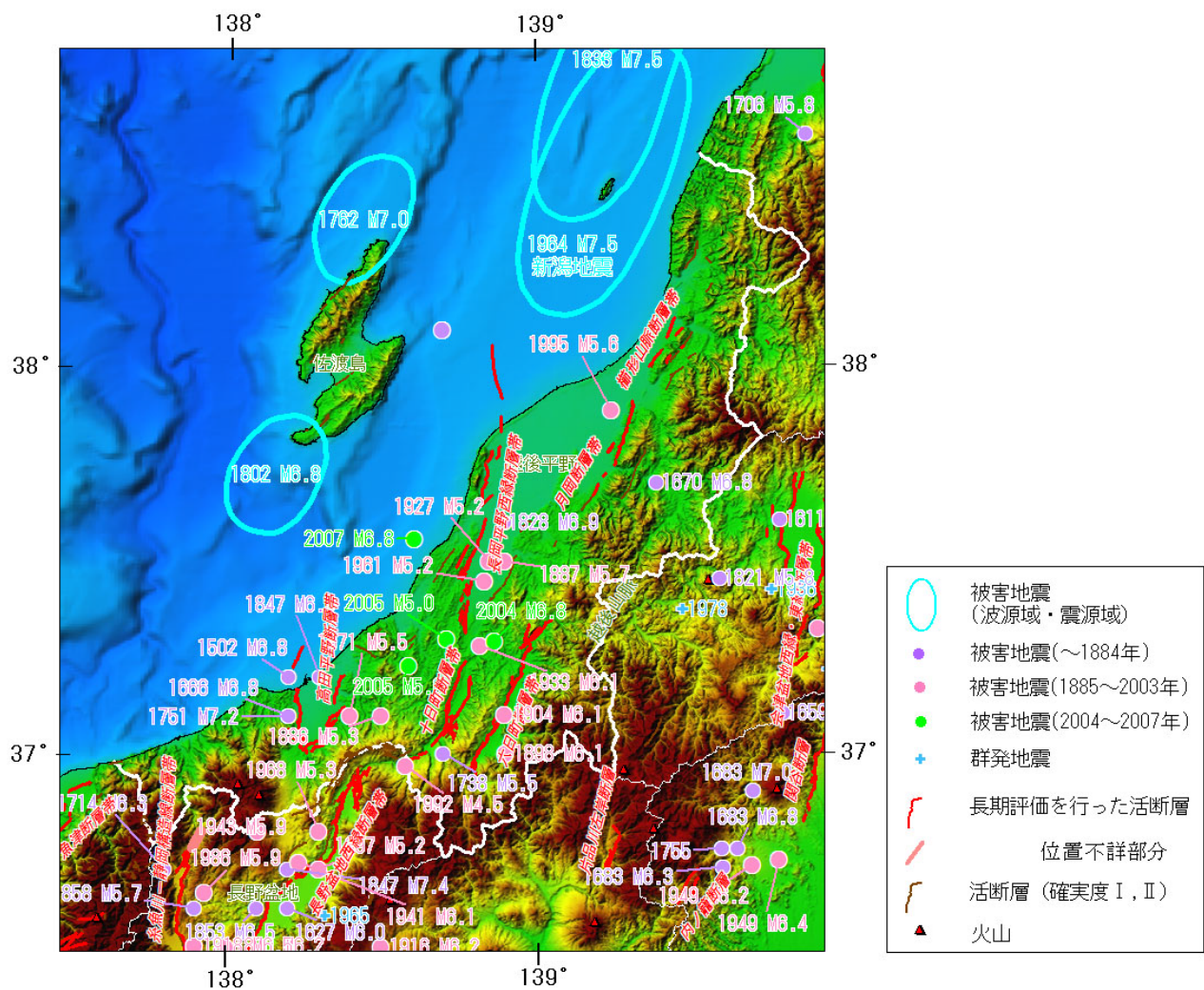


図3 新潟県とその周辺の主な被害地震

引用：(地震本部 URL) 新潟県の地震活動の特徴

https://www.jishin.go.jp/regional_seismicity/rs_chubu/p15_niigata/